

# Closing Panel Discussion at JaSST'18 Tokyo

---

**Teppei Yamaguchi(Yahoo Japan Corp.)  
2018/03/08 @ JaSST'18 Tokyo**

# About me

## Teppei Yamaguchi / 山口 鉄平

- ▶ **Yahoo Japan Corporation / ヤフー株式会社**
- ▶ **Manager, Consultant, Coach / 全社横断の支援部門におけるマネージャ兼担当者**
  - ▶ **Test, Automation, Process Improvement**
- ▶ **Past Presentations / 過去の発表：**
  - ▶ **JaSST'16 Hokkaido 基調講演 「良きモノの提供に向けた協働 -開発とテストが一体となったソフトウェア開発-」**
  - ▶ **SPI Japan 2016 「Yahoo! JAPANにおけるアジャイル開発の普及戦略」**
  - ▶ **その他, Developers SummitやJaSSTでの講演・パネルディスカッションなど**

# ヤフーの開発（テストを含む）

## ▶ 開発プロセス

### ▶ 多くは短期の開発

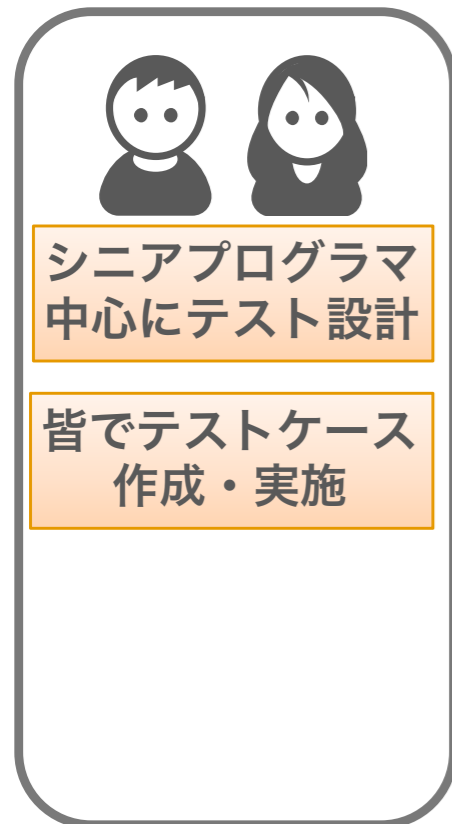
#### ▶ アジャイル開発とフェーズ型の開発半々くらい

### ▶ プロセスの多くはチームや組織に委ねられる

#### ▶ 全社的に標準プロセスは規定しているが絶対ではない

#### ▶ セキュリティやブランドなどに関しては規定がありチーム側でチェックする

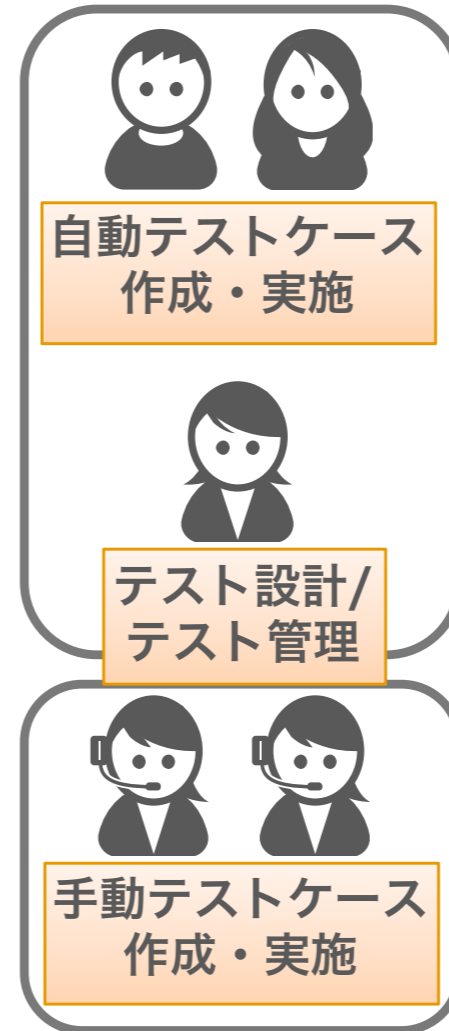
# ヤフーの開発（テストを含む）



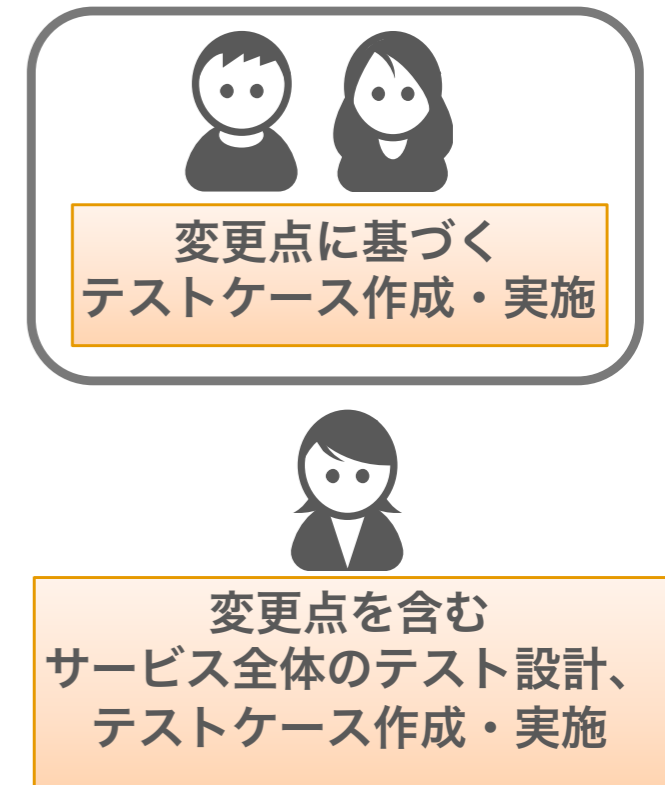
パターン1  
「テストエンジニア不在」



パターン2  
「テストエンジニア  
がテスト設計」



パターン3  
「手動テストはパートナー」



パターン4  
「リリース前テストは  
テストエンジニア」

「良きモノの提供に向けた協働 -開発とテストが一体となったソフトウェア開発-」より

## ヤフーの開発（テストを含む）

- ▶ **デプロイ・リリースの頻度：**
  - ▶ **全社ではある程度頻繁だが、より効率的にできるよう様々な施策を実施中**
- ▶ **どの程度テストを自動化しているか？：**
  - ▶ **全社ではある程度しているが、もっとしていききたい程度**

## 質問

- ▶ **Q1:テストの価値を組織においてどのように定義・計測していますか？**
- ▶ **Q2:継続的テストが生産性を向上した具体例を教えてください**
- ▶ **Q3:あなたの組織ではソフトウェアテストにおいてもアジャイルは必須ですか？それは何故ですか？**
- ▶ **Q4:Flaky Test, 保守性など, 自動テストの品質特性の課題をソフトウェアエンジニアリングで解決している事例を教えてください。その他の品質特性もあれば教えてください。**
- ▶ **Q5:テスト実行以外で自動化している分野は？次に自動化される分野は？**

# Q1: テストの価値を組織において どのように定義・計測していますか？

- ▶ テスト単体の価値の定義や計測はおこなっていない
- ▶ 下記のような確認手段としてテストは認識されている
  - ▶ 当たり前前として考える品質の特性を社内で定義しており、その程度を確認する手段
  - ▶ 提供したい魅力的な価値の程度を確認する手段

## Q2:継続的テストが生産性を向上した 具体例を教えてください

- ▶ サービス企画へ開発者が関与することによる手戻り削減
- ▶ CI/CDによる作業の標準化や作業効率化, 自動テストのフィードバック
- ▶ ヤフオクでのペアプロ&テスト開発での事例

“分かりやすい定量的な効果として、受け入れテストの失敗率が激減しました。導入前と比較して、約20分の1になっています。以前は、開発期限が厳密に決められている中で、スケジュールに間に合わせるために急いで開発を進めなければならない状況が多く、ミスを生んでいました。現在では、統合テストの段階でバグをだすことは、ほぼなくなっています。”



## **Q3:あなたの組織ではソフトウェアテストにおいてもアジャイルは必須ですか？それは何故ですか？**

- ▶ **テストプロセスを開発プロセスとは分離して扱っておらず、開発プロセスの中でどのようにテストをおこなうかになっている。**
- ▶ **アジャイルな開発プロセスの中では、細かく頻繁にテストは実施される。**
- ▶ **フェーズ型の開発では、前倒しはおこなわれるものの後半のフェーズにテスト活動の度合いが高まる。**

**Q4:Flaky Test, 保守性など, 自動テストの品質特性の課題をソフトウェアエンジニアリングで解決している事例を教えてください。その他の品質特性もあれば教えてください。**

- ▶ **CI/CDの中での自動テスト利用容易化**
  - ▶ **CI/CDツールの開発およびOSS貢献**
  - ▶ **安定化・効率化に向けた独自のモバイルアプリテスト環境**
    - ▶ **安定化させるための方法をツールとして実装**
- ▶ **VM/コンテナなどの環境構築, 並列化の容易化**
  - ▶ **コンテナツール群の開発およびOSS貢献**

## Q5:テスト実行以外で自動化している分野は？ 次に自動化される分野は？

- ▶ **自動化済/可能な状態になっている**
  - ▶ **静的解析**
  - ▶ **テスト環境の構築**
  - ▶ **テストデータ作成（一部）**
- ▶ **今後自動化を進めていきたい分野**
  - ▶ **開発/利用データのテストでの利用**  
(テスト設計・不具合修正などへの期待)